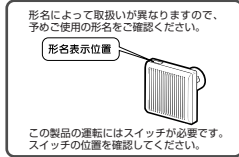


MITSUBISHI

三菱パイプ用ファン トイレ・浴室用 据付工事説明書

工事店さま用



取付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

取付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に取付けてください。

- 電気工事は電気工事店に依頼してください。
- 接続パイプは市販の塩化ビニル管、銅板管のいずれかをご用意ください。
- 直接屋外に排気する場合、雨水浸入防止のためシステム部材（ウエザーカバーなど）を取付けてください。
- 外風の強い場所（地域・高層建築物）では耐外風高性能フードをおすすめします。
- この製品の運転・停止にはシステム部材または市販のスイッチが必要です。

	形名	BL区分	グリル形状	電源仕様
トイレ用	V-08ZPK4-BL	便所用1型	角形タテ格子グリル	電源プラグ
トイレ洗面所用	V-08ZSYD4	-	角形タテ格子グリル	連結端子
浴室用	V-12ZPK4-BL	浴室用1型	角形タテ格子グリル	コード直付け

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家具・家財などの損害に結びつくもの
-----------	----------------------------------	-----------	------------------------------------

警告

分解禁止	分解・改造はしない 火災・感電・けがの原因。 修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。	指示に従う	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが、電気的に接触しないよう取付ける 漏電・発火の原因。
指示に従う	交流100Vを使用する 直流や交流200Vを使用すると火災・感電の原因。	指示に従う	

注意

禁止	直接炎のあたる場所や油煙・有機溶剤のある場所には取付けない 火災の原因。	水電での使用禁止	浴室など湿気が多い場所には取付けない（除く浴室用機種） 感電および故障の原因。
指示に従う	本体取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に進行 落下によるけがの原因。 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に進行 接続不良や誤った配線工事は、感電・火災の原因。	指示に従う	電気工事は必ず電気工事店に依頼する感電の原因。 部品の取付けは確実に進行 落下によるけがの原因。 取付けの際は手袋を着用するけがの原因。

お願い

- 高温（40℃以上）になるところに取付けないください。故障の原因。
- アルミフレキシブルダクトへの取付けはしないでください。振動の原因。
- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。
- システム部材（ウエザーカバーなど）は壁厚にあったものを選んでください。壁厚より取付けられないものがあります。
- 天井板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものを取付けてください。

各部の名前と外形寸法図

■ V-08ZPK4-BL

電源プラグ

4.5 2.5

4×10取付用長穴 (2か所)

羽根

本体

φ63

φ96

14.0

140

φ160

グリル

コード引出口用薄肉部 (左右2か所)

28

48

81

■ V-08ZSYD4

グリル

連結端子

羽根

本体

φ63

φ96

12.5

10.1

電源

15.5

80.5

155

44.5

4×8取付用長穴 (2か所)

28

48

81

■ V-12ZPK4-BL

5.5 2.5

グリル

羽根

本体

電源コード

φ63

φ140

71.5

99

76MAX

36

4×φ5取付穴

適用パイプ

タイプ	パイプ
08タイプ	●塩化ビニル管…VP、VU (4番管・呼び径φ100) ●銅板管 (内径φ100)
12タイプ	●塩化ビニル管…VP、VU (6番管・呼び径φ150) ●銅板管 (内径φ150)

付属部品

08タイプ	木ネジ………2本
12タイプ	木ネジ………4本

単位(mm)

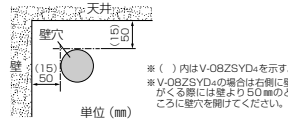
取付方法

1.取付前の準備

壁取付けの場合

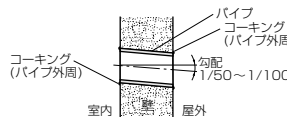
壁穴へのパイプの固定

- 取付け場所を決めて穴をあける。
 - 壁厚に応じてパイプの長さを決めてください。
 - 必ず床面より1800mm以上のところに取付けてください。



2.電源線を室内に引き込んでから（電気工事参照）壁穴にパイプを確実に固定する。

- パイプと壁のすき間はコーキング処理を施します。
- 固定が不十分ですと振動したり異常音が発生する原因になります。
 - 室内への水浸入を防止するためパイプは室内壁面まで差し込みます。



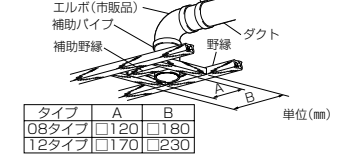
お願い

- パイプは雨水の浸入を防ぐため屋外側に下り勾配をつけて固定してください。

天井取付けの場合

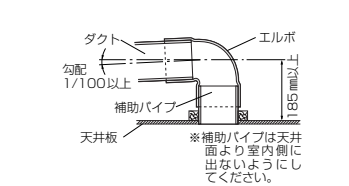
野線工事とダクト配管

- 下図のように野線工事をし、ダクト配管をする。



2.ダクトの中心から天井板まで185mm以上離して天井板をはる。

- エルボと天井板の間は補助パイプを接続する。



お願い

- パイプは雨水の浸入を防ぐため屋外側に下り勾配をつけて固定してください。

2.電気工事

電源の接続・配線工事などは、必ず専門の電気工事店へご相談ください。

- システム部材のスイッチを取付ける場合はシステム部材に同梱の取付説明書に従ってください。
 - 市販のスイッチを使用される場合は適切なスイッチを組合わせて結線してください。
 - 防火ダンパー付フードを使用される場合、ダンパーが閉じるとき電源線をはさまないように配線してください。
 - 屋外に電源コンセントを設ける場合は雨に当たらないところに設置してください。
- ※浴室用の製品は電気用品取締法の二重絶縁構造に適合しており、アース工事が不要です。

電源プラグタイプの場合

- ①内線規程に基づくコンセントを屋内の換気扇近傍に設ける。

警告

交流100Vを使用する
直流や交流200Vを使用すると感電の原因

注意

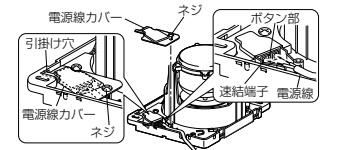
配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に進行
接続不良や誤った配線工事は、感電・火災の原因
電気工事は必ず電気工事店に依頼する 感電の原因

3.本体の取付け（壁取付け・天井取付けともに同様の取付け方です）

- ①グリルを本体からはずす。
- ②V-12ZPK4-BLは結線をする。
 - 2芯ビニルキャブタイプケーブルを単相100V電源に接続し、絶縁処理をします。
- ③V-08ZSYD4の場合。
 - ネジをゆるめて電源線ケーブルをはずし、電源線を連結端子に差し込む。
 - 電源線をはさまないように電源線ケーブルを取付ける。

お願い

- 電源線は確実に連結端子に差し込みます。皮むきした部分が端子より出ないようにしてください。
- 電源線を軽く引っ張って連結端子に確実に固定されていることを確認してください。
- 電源線は本体面に密着させて配線してください。
- 電源線を連結端子よりはずす場合は、ボタン部を押しながら電源線を引き抜いてください。
- ネジ穴が破損する原因となりますので、ネジを締めすぎないでください。



- ④本体の上下を確認してパイプに差し込み付属の木ネジで本体を固定する。
- ⑤グリルを本体に取付ける。
 - グリルの方向を間違えないよう本体にはめ込みます。
 - 電源プラグを左右から出す場合は薄肉部を切り欠きます。(V-08ZPK4-BL)
- ⑥V-08ZPK4-BLは電源プラグを専用のコンセント（単相100V）に差し込む。
- ⑦以上の工事が終了した後、本体とグリルが確実に取付けられているか確認する。

